

## C-10

出展団体名	農業・食品産業技術総合研究機構	
発表者所属	東北農業研究センター低コスト稲育種研究東北サブチーム	
発表者氏名	山口誠之	
発表タイトル	赤飯にも加工用にも使える赤米モチ品種「夕やけもち」	
ねらい	<input type="checkbox"/> ビジネスパートナー探し	
	<input type="checkbox"/> 共同研究パートナー探し	
	<input type="checkbox"/> 共同製品開発のパートナー探し	
	<input type="checkbox"/> 所有技術シーズの顧客（ライセンス）探し	
	<input type="checkbox"/> その他（ ）具体的に	
キーワード	①赤米	②夕やけもち
	③赤飯	④加工用
要 旨（アピールポイント）		
<p>1. 「夕やけもち」は、東北中南部では“早生の晩”に属する2006年に育成された赤米モチ品種です。</p> <p>2. 稈長は短くて倒伏に強く、脱粒しにくいいため、一般品種と同様に機械化体系での栽培が可能です。ふ先（籾の先）色は紫色で、出穂後であれば一般品種と識別することができます。</p> <p>3. 一般のモチ品種並の収量があります。</p> <p>4. 一般のモチ品種の玄米と比較して、食物繊維、タンニン、カテキンの含量が高くなっています。</p> <p>5. 赤飯、赤がゆ、雑穀飯などの着色米飯、赤餅、赤米醸造酒などの加工品への利用が期待されます。</p>		